

はたらくため、はたらき続けるために、

障がいのある子の親や支援者ができることを一緒に考える。

はたらく意欲につながる金融教育

主催：宮崎障害者雇用支援センター

お金は売買や労働の対価等、多くの社会活動の基盤として不可欠なものでその使い方を身につけることは社会生活上の重要なスキルです。そして、お金を使えることは、生活を彩り、社会性を養い、働く意欲ともなり、生活の質（QOL）をあげることに繋がります。障がいのある方が、地域の中で安心して自立した生活を送るために、家族や支援者は、お金の使い方をどのようにして伝えたら良いのでしょうか。将来を見据えた金銭管理支援の方法について、専門家から学びます。



【講師】 鹿野佐代子氏

ファイナンシャル・プランナー（AFP/2級FP技能士）

一般財団法人ゆうちょ財団知的障がい者等に対する金融教育支援員
大阪府障害者福祉施設勤務。

【プロフィール】

現役で30年、知的障がい者福祉施設で支援に携わり、児童施設や通勤寮、職業訓練校、スポーツセンターを経て、現在は自立訓練、就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護の多機能事業所の統括主査および、サービス管理責任者を務めている。結婚支援や金銭トラブル、親亡きあとの対策について事例研究を行ない、FPの知識を活かした支援を展開している。

【開催日】

平成29年

3月12日(日)

会場・受付 9時半から

講演 午前10時から12時まで



【定員】

80名（先着）

※事前にお電話又は、ホームページ専用ボタンからお申込みください。

【会場】

南九州大学宮崎キャンパス中講義室1309教室(3階)

【申込】

宮崎障害者雇用支援センター ☎ 0985-22-9121

(電話受付/平日8時30分～17時15分)

ホームページアドレスはこちら

<http://www.mzdjs.com/>

【後援】

宮崎労働局、宮崎県、宮崎市、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会、宮崎県社会福祉協議会、宮崎市社会福祉協議会、宮崎県民生委員児童委員協議会、宮崎日日新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎

【共催】

一般社団法人 ゆうちよ財団